

1-1 キャビネットと手洗器の取付

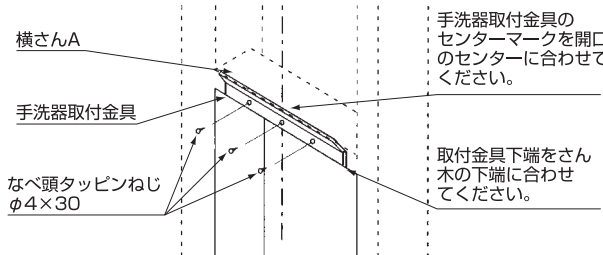
⚠ 警告



必ず実行

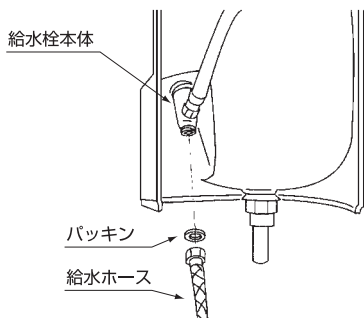
手洗器取付金具、キャビネットは確実にさん木に固定する
固定が不完全な場合、手洗器やキャビネットがたおれ、けがや重大事
故の原因となります。

- ①手洗器取付金具を横さんAに付属のタッピンねじ（なべ頭φ4×30、3本）で固定してください。



- ②給水栓本体に給水ホースを接続してください。

※パッキンを必ず入れてください。



1-2 キャビネットと手洗器の取付（つづき）

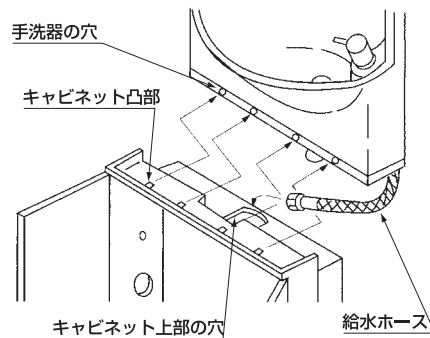
- ③キャビネットの凸部を手洗器の穴に差し込んでください。
※ 給水ホースと排水金具をキャビネット上部の穴に通してください。
※ 壁内に埋込まれる給水栓本体及び給水ホースの防露対策を必要に応じて行ってください。

⚠ 注意



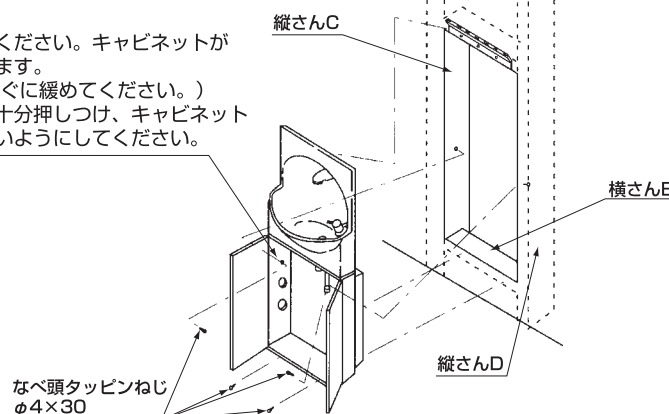
必ず実行

差し込んだ状態で移動させる場合は、キャビネットを持って移動する
手洗器のみを持ち上げると、破損することがあります。



- ④手洗器を手洗器取付金具に引掛け、キャビネットを縦さんC・Dと横さんBに付属のタッピンねじ（なべ頭φ4×30、4本）で固定してください。
※手洗器が手洗器取付金具に確実に掛かっていることを確認してください。

- ※ 締めすぎに注意してください。キャビネットが変形することがあります。
（締めすぎた場合はすぐに緩めてください。）
※ キャビネットを壁に十分押しつけ、キャビネットと壁の間に隙間がないようにしてください。



⚠ 注意



必ず実行

手洗器を引掛ける際には、キャビネットを持ち上げて掛ける
手洗器のみを持ち上げると、破損することがあります。

2 止水栓の取付

⚠ 注意

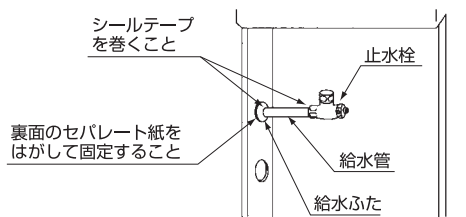


禁止

給水ホースをつぶしたり、折り曲げたりしない
漏水するおそれがあります。

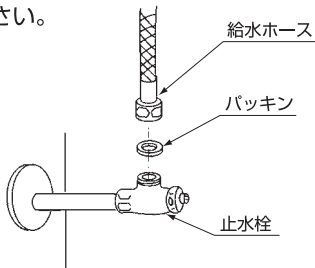
- ①給水管と止水栓を図のように取付けてください。

- ※ 給水管に付属の給水ふたを入れ、接続してください。
※ 接続部には、必ずシールテープを巻いてください。



- ②給水ホースを止水栓に取付けてください。

※パッキンを必ず入れてください。



3-2 排水トラップの取付（つづき）

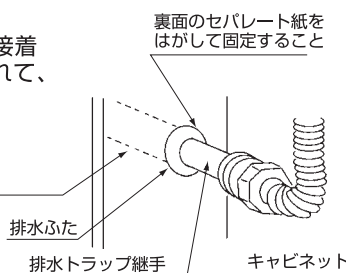
- ※ 排水管（VP25エルボ又はソケット）の内側に接着剤を塗布し、排水トラップ継手に排水ふたを入れて、排水トラップ継手を差込んでください。

⚠ 警告



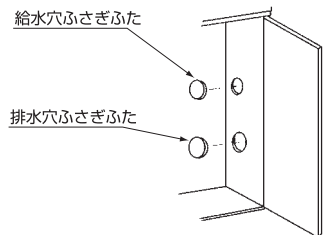
必ず実行

排水管の内側に接着剤を塗布する



4 給排水ふさぎふたの取付

- ①キャビネット内の使用しない側の給水穴、排水穴を付属の給排水穴ふさぎふたでそれぞれふさいでください。



5 仕上げ

- ①製品と壁の間を、コーキングなどで仕上げてください。

⚠ 注意

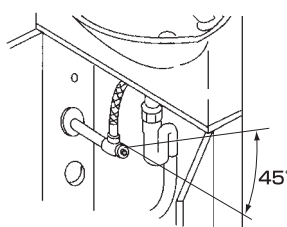
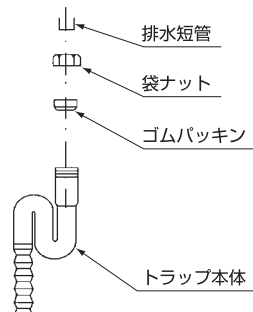


必ず実行

取付け完了後、製品にガタつきが無いことを確認する
製品にガタつきがあると、製品が外れたり、壁が壊れたりして
使用される方が転倒し、けがをするおそれがあります。

3-1 排水トラップの取付

- ①排水トラップと排水トラップ継手を図のように取付けてください。



※ トラップは右斜め後ろ45°に向けてください。

- 各接続部から漏水の無いことを確認してください。

- 吐水量の調節

〔ハンドル式水栓の場合（YSC46R・46MS・46NS）〕

- ・ハンドルを全開にし、吐水量が5L/min程度になるように止水栓を回して吐水量を調節してください。
- ※ 約200mLの容器（牛乳ビン等）が2～3秒でいっぱいになるのを目安にしてください。

〔オートストップ水栓（自閉式）の場合（YSC46AR・AMS・ANS）〕

- ・取付当初、吐水時間は長め、吐水量は多めにありますが、数回の水出し操作で正常になります。
- ・吐水時間・吐水量のご確認は数回の水出し操作後行なってください。
- ・調節方法は同梱の取扱説明書をご覧ください。